

別議第 1171号
令和5年 1月20日

別府市長 長野恭紘様

別府市議会議長 市原隆生



令和4年度 市民と議会との対話集会における提言等について

別府市議会では、議会基本条例の理念に基づき、議会の説明責任を果たし、また、市民との意見交換を行うことにより市民に開かれた市議会を目指すことを目的に、各常任委員会及び広報広聴委員会が4班に分かれ、各委員がそれぞれのテーマで市民との意見交換を行いました。

意見交換の概要は別紙のとおりですが、このうち議会として重要と認められる内容をまとめたものを下記のとおり提言いたします。

なお、提言に関する内容については、別紙各委員会の報告書を参照のうえ、別府市の考え方や今後の方向性等について、令和5年2月17日（金）までに回答いただきますようお願ひいたします。

記

1 提言内容

(1) コミュニティバスの運行について【総務企画消防委員会】

- ・今後の実証運行の推移を見つつ、利用者から意見が寄せられた運行時間帯、本数の見直し、土日祝日の運行検討等について、実態に即した実証運行での検証を検討いただきたい。

(2) コロナ禍における商工会議所の取組について【観光建設水道委員会】

- ・全国旅行支援の恩恵が少ない飲食業関係（2次会等ナイトタウン）及び団体客向け観光バスへの支援策を検討いただきたい。
- ・全国旅行支援終了後の各種団体や観光業全般に対する支援策及び週末を中心に観光・飲食業全般において人手不足が生じていることから若者が定着しやすい雇用環境支援策を検討いただきたい。

(3) 子ども食堂について【厚生環境教育委員会】

・子ども食堂の運営は地域、NPO 法人、ボランティア主体となっており、人件費及び食材の確保等、組織運営として不安定な状態の中、子どもだけでなく大人も含めた居場所としての利用ニーズも高まっていることから、今後の子ども食堂に対する市の施策のあり方を検討いただきたい。

(4) ベビーファースト宣言について【広報広聴委員会】

・別府市は、ベビーファースト宣言の活動に賛同しているが、その周知はまだ十分とはいえないため、来年度のこども部創設による機構改革に合わせて、子育てしやすい環境づくり、子育て世代の情報共有の場等、ベビーファースト宣言の活動の趣旨に沿った施策を検討いただきたい。